

	方式	質 問 者	質 問 事 項
1	分割	(6番) 平 田 文 夫	<p>1. 町長の“まちづくり”の姿勢について 将来の隠岐の島町に誇りがもてるまちづくりとは。</p> <p>2. 町長が年頭に掲げた“まちづくり”の政策について 地域資源を活かした仕事づくりと観光のまちづくりについては。 みんなが安気に暮らせる福祉のまちづくりについては。 子育て支援のまちづくりについては。</p>
2	分割	(11番) 高 宮 陽 一	<p>1. 子育て支援について 入学支援金(制服・体操着等)等の制度化をすること。</p> <p>2. 牛突きについて 牛突きのための突き牛購入は全て町負担とすること。</p> <p>3. 町長の政治姿勢について 観光宿泊施設の購入は、勇気ある撤退をすること。</p>
3	一括	(12番) 米 澤 壽 重	<p>1. 防災対策について 現行の地域防災計画を見直し津波対策編を新規に盛り込むべきである。 災害弱者の避難・誘導のために名簿の共有や、民間企業などと協定し移動手段の確保を図るべきである。 危機事象の範囲や危機管理の職務を明確に表した危機管理基本方針の策定を急ぐべきである。 地域自主防災組織の育成に力を注ぐべきである。</p>
4	分割	(3番) 安 部 大 助	<p>1. 中心市街地の再建について 中心市街地の現状把握と今後の対応は。 中心市街地再建計画の策定を。 中心市街地再建の担当部署の設置を。</p> <p>2. 若者定住対策について 若者の考えや現状を把握するために若者に対してアンケート調査の実施を。 現状の認識と今後の対応は。</p>
5	分割	(9番) 齋 藤 昭 一	<p>1. 護岸整備について 高潮対策についての考えは。</p> <p>2. 隠岐病院地域医療の自覚と改革について 町民に信頼される隠岐病院にするための取組は。</p>
6	分割	(5番) 前 田 芳 樹	<p>1. 向ヶ丘地区の上水道改修計画について 笠松牧野開設時の要望が未だに対処していない。地域住民の日常生活の切実な要望をどうとらえているのか。 要望してから既に4年が経ちこれから5年先の計画はもはや計画と言えないのではないのか。どう考えているか。</p> <p>2. 住民・自治会等からの要望書や陳情書に対する措置について 提出者に対する返答・説明・協議・追跡調査がなされていないものが多いのではないのか。要望書や陳情書への対応要領と姿勢を問う。</p>

7	一括	(2番) 池田賢治	<p>1. 建設業の入札予定価格の引き上げによる経済対策と雇用の確保について 公共工事の予定価格を見直し、若年入職者に雇用対策や経済対策をすべしと考えるが町長の所見は。</p>
8	一括	(7番) 齋藤幸廣	<p>1. 合併後10年を迎えるこの間の町の施策を問う 人口減少の歯止め策とその効果はどうだったか。 観光客(交流人口)減少への効果的対策はとられたか。</p>
9	一括	(1番) 西尾幸太郎	<p>1. ふるさと納税見直しの進捗について 9月定例会でふるさと納税の支払方法等、改善の検討を行うと答弁があったがその後の検討の進捗は。</p>
10	分割	(14番) 池田信博	<p>1. 市街地商業施設について 中心市街地から食料品等を販売する施設がなくなることの影響を受ける住民に対する支援策は。 公設のショッピングモールを設置し共同で起業する事業者の育成をして新たな雇用の場の創出も可能となるような支援策を構築する考えは。 島後周辺地域で生活している人たちに対する買い物支援策の構築は。 島後青果物流通センターへの影響をどのように考えているか。</p> <p>2. 隠岐の島町庁舎整備について 庁舎整備は新たな場所に新築とし、災害拠点施設の機能を有し、また町のシンボルとなるような庁舎整備をするべきと考えるが。 庁舎整備により町の構造を変えるような新たなまちづくりで本町経済の活性化策を構築する考えは。</p>